

洋書輸入協会会報

VOL. 8

NO. 6

(通巻86号) 昭和49年6月

理事会報告

5月10日(金)

(一) 4月分収支計算・予算対比表の検討。

(二) 委員会の構成。

委員長・副委員長・委員の選任について審議。その結果をJBIAで会員へ通知し、意見を求めることとなった。

(三) ALPSP (Association of Learned and Professional Society Publishers) 代表団が訪日するにあたり、理事会と懇談したい旨の希望が伝えられているので、これに応ずることとし、日取りなどを検討した。

(四) 東西合同懇親旅行。

渡辺文化厚生委員長から6月21日～22日、大島となった旨報告があった。

(五) その他。

5月27日(月)

(一) 当日午後に予定されていたALPSP代表団との話しあいの内容について討論した。

(二) 諸情勢について討論。

(三) その他。

当日午後約1時間30分にわたって同代表団との話しあいが、青山のBritish Export Marketing Centreでひらかれた。代表団全員8名のほかにBritish Councilのモーン氏も参加された。まず福田理事長代理が歓迎の挨拶をのべ、ついで、わが国における外国図書購入の方法、販売価格の概況など根本的な点について、丹羽・鈴木両理事が説明したのち、活潑な質疑応答をかわした。

理事会報告……………1	お知らせ……………5	ニュース……………6
実務シリーズ No. 26……………2	新入会員のお知らせ……………5	総代理店御案内……………7
(新しいBOOK通関について)	外国出版社の紹介 No. 28……………6	会員の横顔 丸善・木下泰雄氏…7
Book Review No. 16……………5	海外ニュース……………6	広告(丸善株式会社)……………8

新しい BOOK 通関について

われわれ輸入業者の手元へ郵便で注文した本が送られてきた場合、一寸考えると、商品が着いた、代金は払ってある、あるいは払えばよい、それで片付くという気持が当然かも知れません。しかしこれは一般の単純な商取引の場合にいえることで、商品の輸入貿易をしている業者としては、貿易上の手続が当然必要であるとするのが常識的なのです。つまり手元に着いた本は、当然通関手続を事前に済ませて到着すべきものが、いろいろな事情によって税関を通過して配達されたと考えられるわけです。このいろいろな事情とは何か、またなぜ無事到着した品物について手続をしなければならないのか、について触れてみます。

税関は大蔵省が直轄する官署で輸入商品に対しては、規定されている輸入税（関税、内国消費税）を課して徴収し、その輸入が関係法規に照らして正当なものであるかチェックし、また統計上必要な輸入のデータを作成することが義務付けられています。この前提に立って考えた場合、手元に届いた本は当然税関手続を事後でも履行すべきであるということになります。

しかし現実には大量に郵便で外国から出版物が送付される状態をどのように処理してきたか、その過去を振り返ってみますと、戦後わが国の学術文化向上の必需品として昭和28年に自動承認制品目に指定されて以来、次第に協会の数が増え、輸入量が増えてきました。昭和33年に至ってその通関事務を実状に即して業者の輸入業務の円滑化を考慮した結果、事後通関制度を協会として申請し、税関と協会の相互信頼に基づいた特別の便宜を計っていただきました。その後、税関と協会の協力により協会独自の輸入報告書様式を作成するなど相互の業務の円滑化に努力してきました。一方、貿易の自由化は着々と進められ、内外の事情も年々変化し、貿易外の外貨使用の緩和に伴う外国との交流の活発化とともに、海外の特殊な出版事情がわが国にも影響を与え始めました。特にボルノグラフィ問題もその一つで、わが国の現行法律に照らして輸入できない書籍や雑誌も出版されるようになったことは周知のことです。

ここで明確にしておかなければならないことは、外国の出版物が、輸入商品として取扱われる限り

は、わが国の①外国為替管理の上で、あるいは②公共の風紀上の問題として、そして③輸入統計把握のため、税関はその業務を遂行せねばならないので、改めて関係法規を認識し、最も合理的と考えられる体制を整備すべきとの結論に達したのです。

今回の Book 通関制度の整備は、この原則に立って、しかも税関も業者も実事上の業務を円滑に行ないたいという希望と同時に、その業務の目的に沿ったものでなければならないということを基本にして実施されるものです。

ここで、輸入手続の法規の中で、直接われわれに関係の深い基本的なものを、改めて確認してみますと次の通りです。

① なぜ通関手続が必要なのか。

関税法第6章第67条（輸出又は輸入の許可）

「貨物を輸出し、又は輸入しようとする者は、政令で定めるところにより、当該貨物の品名並びに数量及び価格（輸入貨物については、課税標準となるべき数量及び価格）その他必要な事項を税関長に申告し、貨物につき必要な検査を経て、その許可を受けなければならない。

② 手続に必要な書類は——なぜインボイスを提出するのか。

関税法第6章第68条（輸出申告又は輸入申告に際しての提出書類）

「輸出申告又は輸入申告に際しては、仕入書を税関に提出しなければならない。（以下略）

仕入書の記載事項等については、関税法施行令第60条に規定。

以上のことは通関の大原則ですが、郵便では税関が検査した上、これと同等の手続を求める建前となっています（関税法76第条）。

③ よくいわれる21条とは何か。

関税定率法第21条（輸入禁制品）第1項第3号

「公安又は風俗を害すべき書籍、図書、彫刻物その他の物品」

④ 書籍業者が取扱う主な課税品は

映画用フィルム、録音テープ、電算機用テープ、スライド、レコード、バインダー、カレンダーなどですが、マイクロフィルム、マイクロフィッシュは、文書を撮影したものに限り、関税定率法第14条（無条件免税）ノ四「記録文書その他の書類」

に準ずるものとして免税になります。従って無税品ではなく、課税対象物品であるけれども特別に免税扱となる性格のものです。

そのほか輸入貿易管理令関係の法規もありますがここでは税関関係に留めて、上記のことを認識した上で、次に具体的な手続を理解していただきたいと思います。但し、J B I Aでお知らせした通り、この適用を受ける範囲は、関連法規に違反する行為がないことを条件としており、既に会員の皆さまはその旨誓約されたものと思います。

(1) U S \$ 1,000 をこえる場合

一件の取引が1,000ドルを超える場合 I / D (輸入届出書) が必要なことはご存知の通りですが、仮に郵送される商品毎のインボイスが1,000ドル以下であっても、代金決済がまとめて1,000ドルを超えた額になる場合 I / D が必要であり、その場合の通関手続としては、貨物が到着してから翌月20日までに次の書類を外郵出張所へ提出しなければなりません。

- a 普通貿易統計計上郵便物 (Book 通関等) 報告表 正副 (注1)
- b インボイス 1 通 (注2)
- c 計算書 1 通 (注2)
- d I / D 原本

(注1) 正は従来の輸入報告書に代る役割をします。見本参照

(注2) インボイスには現品受領日を捺印し日付順に揃え、計算機で順番に加算した紙テープを「計算書」として添付します。「計算書」には週毎の通関レートと邦貨を記入します。見本参照
インボイスの建値は C&F、CIF など混合して差支えありません。

(2) U S \$ 1,000 以下の場合

月ごと、シッパー別にまとめて、その総額が\$1,000以下の場合には当然 I / D が不要となりますが、次のような手続となります。

(イ) 1,000円未満の端数を切り捨てたうえで、101,000円以上 308,000円まで

- a 普通貿易
- b インボイス 1 通
- c 計算書

(ロ) 100,000円以下の場合

月ごと、シッパー別にまとめた額が100,000円以

下の場合、統計上必要ありませんので通関手続はすべて省略できます。しかし、税関からインボイスの提示を求められることもあります。

(3) 通関手続のため税関に行った場合の手順

受付窓口は、東京外郵ではカウンターの④番の係で、申告者は輸入申告の台帳に、日付、申告者名(社名)、記録担当者名、I / D 番号を記入の上、提出書類に申告番号を捺印し、統計表に報告番号(申告番号と同じ)を記入して書類を提出します。開庁時間は平日午後5時まで、土曜は12時半までですから、時間内に申告して下さい。特に支障がなければ2~3日で同じ窓口で I / D の返却を受けられます。社名を申出れば I / D が返却されますので、申告台帳に受領日を記入の上、捺印又は署名をして受領します。この際、I / D の裏書欄に洩れないか確認することが望ましいと思います。

以上、今般の通関制度の整備を機会に、Book 通

関の基本的な事柄と通関について説明いたしましたが、ご不明の点があれば通関委員会へお問い合わせの上、正しい通関手続を行なうようお願いいたします。

なお、今回の整備は大蔵省関税局の指導で東京外郵が行なったもので、近く、これに基づ

いて通達化される由です。(通関委員会 木下泰雄)

計算書見本

10.246
1.270
1.800
1.330
6.18
16.477
28.512
13.370
87.275
33.552
64.146
58.764
88.075

U.S. \$ 405,435 *

¥ 1,134,082.-

(272.92)

換算レート

提出書類一覧

金 額	I / D	輸入統計報告表(正) (輸入報告書)	輸入統計報告表(副)	計 算 書	インボイス
308,000円 (\$1,000) を超える	○	○	○	○	○
101,000円以上 308,000円まで		○	○	○	○
100,000円以下					

普通貿易統計上郵便物（BOOK通関等）報告表（輸入）

昭和49年5月10日

原産国 U.S.A.

東京都中央区日本橋二丁目3番10号

輸入者名 ○○株式会社

報告番号	
船（取）卸港符号	990
船（機）籍符号	5
貿易形態別符号	218
原産国（地）符号	3047
輸入者符号	27275
※（調査用符号）	

品名	単位	正味数量	課税数量（単位）	税額番号・税率	関税額（円角）	課税多額適用区分
統計品目 番 号 892-110				49.01 Free		特 定 関税
books	No.	2,843	1,095			輸入税額 課税額
統計品目 番 号						課税額 課税額
(10万円以下の場合は記入しない)						
統計品目						

普通貿易統計上郵便物（BOOK通関等）報告表（輸入）

昭和49年5月10日

原産国 U.S.A.

東京都中央区日本橋二丁目3番10号

輸入者名 ○○株式会社

ID(3)J(31)-00123

従来の輸入報告書に代る
ものとして、社印、ID番号を
記入

指定なき
場合は
99999

報告番号	
船（取）卸港符号	990
船（機）籍符号	5
貿易形態別符号	218
原産国（地）符号	3047
輸入者符号	27275
※（調査用符号）	

品名	単位	正味数量	課税数量（単位）	税額番号・税率	関税額（円角）	課税多額適用区分
統計品目 番 号 892-110				49.01 Free		特 定 関税
Books	No.	2,843	1,095			輸入税額 課税額
統計品目 番 号 892-220				49.02 Free		課税額 課税額
Periodicals	No.	84	39			輸入税額 課税額
統計品目						

京都外語大付属図書館編「日本関係資料図録」を手にして

八 木 佐 吉

首題の日本関係洋書類の解題図録が、昨年(1973)歳末に近く刊行されたことは当時すでに耳にしておりまして、すこしも早く入手いたしたいと考えていたのですが、そのままになっていました。それがくしくも十数日前丸善木下氏から届けられて、私をいたく喜ばせてくれました。早速にページを繰って見ました。予想どおりに好ましい図録でした。欧米人の著述にかかる本邦に關係する古版名著50タイトルと欧版古地図中「日本」の載るもの16図、併せて66点の書影と懇切な解題とを対向面に載せ、つまり一点について各々2ページを費やしている、すこぶる悠悠たる書目です。京都外大図書館では1972年にも「洋書百題」というまことに好い目録をお出しになっていて、これにすでに片面にタイトルページ等の写真を掲げ、対向ページに解題をする方法を採用しておられるので、今度の目録をもって最初と言えない訳です。何れにしても、こういうゆっくりした編集態度は、せせこましい今の世には真に稀れにみる豊かなご方針である、と僭越ながら申し上げておきます。単行本50タイトルの「取捨選択にあたっては敢て稀覯本に限定せず、比較的親しみ易く興味深いと思われるものを……」と目録の序文に森田館長がお書きになっておられますので、収録書の大凡の基準も判るようにも思えます。稀覯書に限らないとありますが、何をもって稀とし珍とするかは、人それぞれによつてのことです。また、図書館ともなれば、それ以上に「稀本」「特殊本」の基準に各々の館で違いがあることはもっとも当然のことです。森田館長のお言葉にもかかわらず、わたくしには記載の何れの書物も古地図も、そのほとんどが懐かしいものばかりで、曾遊の花園を再び訪れた思いでイッパイです。そもそも京都外国語大学は創立以来この種東西交渉史殊に日本と西洋諸国との関係文献を鋭意収集されていた模様です。このことは洋書業界のつとに周知するところであり、筆者も人づてに聞いたり、また直接に、館の先生方の収集ぶりを目にもいたしましたことでもありますので、ご関係の方々の熱心さ真摯さも存じています。

きけば一昨年の同校創立25周年記念に際しても「日本関係文献の展示会」を開催して、所蔵の洋書で日本関係文献二千数百点を展陳し、目録「Nipponalia」を刊行いたしましたとのことです。この目録は未だ手にする機がなかったのですが、定めし美事な参考書目であろうと想像しております。今度の図録では「表題目次」に収載書全部のフルタイトルを掲出、それに書誌的記述も添えられています。判型が8°、4°、folioなどと記されておりますが、洋書古版本の判型は8°、4°、ではなかなか判りかねるものです、望蜀の願ひですが、各書影の下に実寸を記してはしかなかったものです(地図にはあります)。それに依つて写真版では大小とも同形になっている原本の姿が更に彷彿としてくるのではなかったでしょうか。例えば収録中でもっとも小型本であろうと思われる第13の Varenius: Descriptio Regni Iaponiae…アムステルダム1649年版は小型本出版と美しい活字で有名な版であります。写真版は約4倍弱程の大きさです。原本の可愛らしさには思いも及びません。フォリオ判・クォート判のような大きな本はこの反対に小さくなっていることは言うまでもないことです。こんなほんの瑕瑾は姑くおいて、上記のように、この素晴らしい書物の花園に咲きはこるそれぞれの花やつばみ、繁茂する名木の姿はどれ一つを採りあげても五世紀に亘るそれぞれの個性と履歴と存在を誇り得るものばかりであることに、京都外大図書館のプライドもあられることと思います。一冊一部を撰り出してあれもあるこれもあると言うより、この目録は先ず手にしてみることの楽しさを教えてくれます。そして長く坐右の好ましい参考文献として、その解題が生き続けることでしょう。なお瑣事ですが、終りに一言。本書の巻頭に Kyoto University of Foreign Studies の校章があるので気付きましたが、「外国語」「Foreign Language」と称さないのは、終戦後東京外語の再出発に当って英文で「語学校」という名称では G.H.Q で難色を示した際、外務畑で助け舟を出して広く外国の諸事情を研究するということで「Foreign Studies」の欧名を考え出したとつい先日、外務省出の先輩から伺ったばかりであります。そういわれてあらためて「World of Learning」を見た処東京外大も大阪外大も何れも「University of Foreign Studies」として載っています。後から創立された京都もこれにならったのでしょうか、ちょっとしたことですが、意外な和洋対照です。

「日本関係資料図録」1973年11月1日発行。22.5×17cm, 77 leaves. 図版66

— お 知 ら せ —

下記の英国出版社が代理店を求めています。
British Council へお問合せください。
Robert Hale/John Gresham
Lutterworth Press
National Foundation for Educational Research

新入会員のお知らせ

今回下記のかたが会員として入会されましたので、お手許の会員名簿にご記入願います。

準 会 員

第一出版貿易(株) 代表者佐々木大刀氏

〒160 東京都新宿区新宿1-24-2

☎ (03) 354-4928, 356-1931

Octopus Books International B. V. Weesp, Netherlands

約2年前発足した Octopus Books は現在日本では日本洋書販売配給株式会社が代理店として配給されているが、発足したばかりのこの出版社の出版物が世界的に急速に進出したことは目ざましいことである。Octopus Books は一般書の出版に長年の経験を持つ元ハムリン出版グループの社長 Paul Hamlyn 氏と、米国の International Export Representatives, Feffer and Simons 社との joint venture として生まれた会社である。その出版物はカラーを豊富に用いたペット、クッキング、クラフト、アート入門書その他の一般書であり、現在出版点数は 130 を超えている、定価は \$5.00 以下の廉価なものが殆んどで \$10.00 を超えるものは新刊の一点 (The Life of the Hamming Bird, \$12.00) しかない。

Octopus Books は Feffer & Simons がその一翼をになっているためか、頭初から International Market を目標として出版計画されたものの様である。オランダの Weesp にある Octopus International はその International Sales の基地であり Editorial Office は London にある。印刷は世界各所でなされているが、特にホンコンの The Mandarin Press が利用されている。勿論出版 Cost をおさえ、廉価提供するためである。Mass Market を目標としたこの種の本は、米国国内では International Sales を担当している Feffer and Simons 社との Arrangement により数社の Clearance Houses が販売していることは御存知であろうが、Octopus Books は元来この様な目的で出版されたものだと云う。最近米国の Crown 社で Octopus Books の All Colour Series を Crown の一環である Bornity から paperback で出したが、定価は \$2.95 で Octopus International の販売している hardcover の \$3.00 の定価と大差ないのは面白いことだ。

日本洋書販売配給株式会社によると Octopus Books は非常に売れ行きが良いようで過去一年間に相当量販売された様であるが、この様な一般書が日本で多量に売れるとは10数年前の洋書業界では考えられなかったことであろう。日本を洋書を読む——或は見ると云った方が Octopus Books の様な Pictorial な本には妥当かも知れぬが——人口は確実に増加して行く傾向にあり、この様な Pictorial な一般書が日本でのびて行くと言う事実は主として Scholastic な書籍中心であった業界に一つヒントを与えるものとなる。

海外 ニュース

「A B P の決算結果」

Associated Book Publishers の1973年12月31日に終った会計年度の年次報告書によれば、1973年度の売上高は £12,631,000 で、前年の £10,933,000 に比べて著しい伸びを示している。税引前の利益も前年の £965,901 から £1,304,755 へ上昇した。海外での売り上げも依然として高く、輸出高は £8,592,000 で、全売上高の68%を占めている。

同グループの各部門の業績も概していずれも好調のようである。Eyre Methuen のインプリントで統合されている一般書の部門は、中でも好結果を示している。Methuen の児童書の売上高は28%増で、これは主として輸出市場の好調に負っている。法律書の部門もかなりの成長を遂げ、教科書部門もいちじるしい売上高増を示した。しかし、Methuen Tavistock は、大学市場ではあまり伸びず、サイエンス系の二社も、概して明るいものであったが若干の懸念が残った。海外の系列会社はいずれも全く健全な結果を示し、グループの利益にいちじるしく寄与した。いずれも利益額は最高記録であった。

(The Bookseller, 5月11日号より)

「ハイネマン社の決算結果」

Heinemann Group of Publishers の1973年度の売上高と利益は、過去11年間引き続いての最高記録であった。

売上高 (コミッション、販売権収入等を含む) は、£7,500,000 を超え、1972年度に比し27%の増加であった。課税前の利益は £1,194,000 に達し、

これは1972年度より £288,000あるいは31%の増加である。資本利益率は前年の3.4%から26.1%へと上昇した。

国内でも好調であったが、特に海外市場で成果を収めた。事実、利益増の大部分は十の海外系列会社によって得られたものである。ハイネマンが株の三分の一を所有している Pan Books は、この結果に £180,000 貢献している。

ハイネマン・グループの出版物は、大きく二つのカテゴリーに分けられる。フィクション、一般書、児童書の分野の売上高は £3.3 百万、教育関係、医学、工学関係は £4.2 百万である。この二つのカテゴリーの売上高はいずれも27パーセントの増加であった。(The Bookseller, 5月4日号より)

「ユニオン社が出版物の一部を譲渡」

西ドイツのシュトゥットガルトの Union Verlag は、今後もっぱら児童書や青少年向の出版物に力をそぐことになった。この方針に沿って、1974年5月に、同社の歴史学関係の出版物はシュトゥットガルトの Ernst Klett Verlag に、年鑑類はミュンヘンの Südwest Verlag に譲渡された。

(Börsenblatt 西独版、5月7日号より)
——紀伊國屋書店提供——

ニュース

- ☆ 仏国 Hachette 社の Mr. Gerard Hamon 5月中旬来日。
- ☆ 米国 Harper & Row 社の Mr. Robert E. Baensch 5月下旬来日。
- ☆ 英国 Oxford Univ. Press の Mr. George

Richardson 5月下旬来日。

☆ 英国 ALPSP (Association of Learned and Professional Society Publishers) より、下記の代表者が5月下旬訪日、5月28日午後6時より、青山の英国貿易センターにおいてレセプションが行われた。

記

CHARLES G. A. PARKER, M. A.

Leader: Director of Publications for the BRITISH MEDICAL ASSOCIATION.

JOHN ELLIS

Administrative Officer of the SOCIETY OF DYERS AND COLOURISTS with special responsibility for marketing the Society's publications.

GRAHAM JAMES

THE CHEMICAL SOCIETY's Marketing Officer with responsibility for all aspects of the marketing of publications.

ROBERT J. MILLSON

Secretary: Publications Manager of the INSTITUTION OF MECHANICAL ENGINEERS.

DONALD E. NEAL

Advertisement Manager of the INSTITUTE OF MARINE ENGINEERS.

GILLIAN PAGE

The Journals Publishing Director at CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS.

CECIL I. PEDERSEN

Director of Publishing of THE INSTITUTE OF PHYSICS.

LEON MORELLI

The representative on the Mission of three Societies:

THE INSTITUTION OF CIVIL ENGINEERS

THE ROYAL INSTITUTION OF NAVAL ARCHITECTS

THE INSTITUTION OF ELECTRICAL ENGINEERS

総代理店ご案内

次の通り日本総代理店の案内がございました。

お手許の Agent List にご記入願います。

第一出版貿易(株) ☎ 354-4928

Artech House Inc. 米国出版社(雑誌を除く)

丸 善(株) ☎ 272-7211

Encyclopaedia Britannica. 30 Vols. 15th Edition.

White Imperial Edition. '74 (Encyclopaedia Britannica)

¥175,000

Washizu, K. - Variational Methods in Elasticity

and Plasticity. Revised Edition. Sept. '74. 380 p.

(Pergamon Press)

ca ¥8,360

Goldberg, M. F. (ed.) - Genetic and Metabolic Eye

Disease. '74. 688 p. 295 illus. (Little, Brown)

¥17,940

MTP International Review of Science-Physiology

Series One. 12 Vols. '74-'75 (Butterworth/

Medical & Technical Pub.) per vol. ¥7,480

Projection Slides of Medical Illustrations, by Frank

H. Netter. (Full-Color 35mm projection slides

on CIBA Collection of Medical Illustration)

(CIBA Pharmaceutical Co.)

set ¥615,890

三洋出版貿易(株)

☎ 669-3761

Optical Publishing Co., Inc.

Optical Industry & Systems Directory: 1973-1974

(Air cargo 代を含む)

¥16,800

雑誌

Optical Spectra (月刊) 年間講読料(船便) ¥12,600

会員の横顔

丸善株式会社

木下 泰雄

協会がまだ「海外出版物輸入同業会」といった頃その当時は専ら丸善の田辺さんが肝いり役でその補佐役をつとめていられたのが木下さんである。今伺ってみると、丸善入社が昭和25年とのことだか



ら、我々業界のものとも20数年越しの顔なじみ、ということになる。一見したところ、ほっそりときゃしゃな感じで、この方が海軍兵学校最後の期生と聞いて驚くのはあながち筆者ばかりではあるまい。

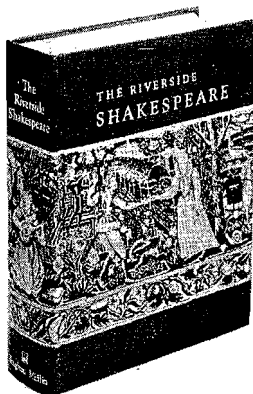
昭和4年の東京生れ、父上が海軍の軍人で兄弟もみなその道に進んでいたから、自分でも海兵に行くことを宿命のように考えていたという。それが終戦で海軍生活僅か4カ月で再び中学に戻り、横浜専門学校の貿易科を卒業して丸善入り。GHQに提出するリストー当時は書籍輸入の事前許可を得る必要があった——を作る仕事で、シュウマイを喰べながら(米飯のない頃で、他に喰べるものがなかった)残業をしたものだと思いますと語られる。同じ時代にコッペパンを噛りながらタイプライターを叩いていた者として、まことに共感をそそられるものがある。

絵が昔から好きで、油絵も先生について本格的に修練され、公募展にも何度か入選したことがある。趣味とだけでは済まされない好きな道なのだが、仕事の忙しさから、仲々思うように時間を割くことが出来ない今日此頃で、それでも旅行の折りなどスケッチブックを手放すことはないようである。春の連休には八ヶ岳に行かれるというので、同じ会報委の気安さから、何か見せて下さいよ、とお願ひして下のスケッチをいただくことが出来た。(自宅: 鎌倉市七里ヶ浜東2-16-4)



▶最新決定版 シェイクスピア全集

THE RIVERSIDE SHAKESPEARE



Editors:

G. Blakemore Evans, Harvard Univ./
Harry Levin, Harvard Univ./ Anne
Barton, Bedford College, London/
Herschel Baker, Harvard Univ./ Frank
Kermode, Univ. College, London/ Hal-
lett Smith, California Inst. of Techno-
logy/ Marie Edel, Houghton Mifflin Co.

〈近着／ご予約承り中〉

1974. 21×26 cm., xvi, 1,902 pages. 予定価 ￥5,530

この The Riverside Shakespeare は、現代一流のシェイクスピア研究者および編集者が、古今の各版の特徴を取捨選択した上、最先端のシェイクスピア研究とテキスト分析技法をとり入れて完成した一巻本シェイクスピア全集の最新決定版です。各作品ごとに豊富な研究資料とデータを提供する作品論・脚註・書誌欄を設定、エリザベス朝期音声のリズムと抑揚の反映、綴り・句語の一般現代化が考慮されるなど、古典と現代の見事な統一が計られています。また Fletcher との共作である The Two Noble Kinsmen と、シェイクスピア作品といわれている The Booke of Sir Thomas Moore の新たな収録にみられるように、画期的なシェイクスピア・テキストとして後代のモデルとなるものです。

〈本書の特長となる諸資料〉

- H. Levin のエリザベス朝とシェイクスピアに関する総合序文
- G. B. Evans による各時代のテキスト解説と最新のテキスト研究の動向
- 1623年ファースト・フォリオ収載順に収録し、アルファベット順目録
- C. Shattuck の後記——1660年以降のシェイクスピア上演史
- 3 附録 ①シェイクスピアの生活と作品に関する主要記録集 ②年史—歴史的事件・生活・演劇事件・劇作以外の作品 ③作品年表

(Houghton Mifflin, Boston)

日本総代理店

M 丸善

〒103 東京都中央区日本橋 2-3-10 ☎(03)272-7211 振替東京 5 番

支店・営業所—東京(お茶の水・丸の内・浜松町)・札幌・旭川・仙台・筑波・横浜・静岡・名古屋・金沢・京都・大阪(谷町筋五・梅田)・神戸・姫路・岡山・松山・広島・福岡・長崎・鹿児島・沖縄／ニューヨーク

■丸善洋書コーナー：東京駅大丸・新宿伊勢丹・池袋芳林堂・横浜高島屋

昭和49年 6 月 通巻第86号 洋書輸入協会 編集者 寺久保一重
☎ 103 東京都中央区日本橋 1 丁目20番 3 号 藍沢ビル 302 号室 ☎ 271-6901
☎ 530 関西支部 大阪市北区芝田町28 第一山中ビル ☎ 371-5329